

令和 8 年度 学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	44	学校名	土浦第一高等学校				課程	全日制		学校長名	谷津 勉					
副校長名	松延 亮一			教頭名			大竹 伸輝		事務(室)長名	加藤 健司						
教職員数	教諭	55	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	3	実習教諭、実習講師、実習助手	1	事務職員	5	技術職員等	3	計	70
生徒数	小学科		1年次		2年次		3年次				合計		合計 クラス数			
			男	女	男	女	男	女			男	女				
	普通科		138	102	126	113	131	106			395	322	18			

2 目指す学校像

項目	詳細
生徒	<ul style="list-style-type: none"> 自ら考えて主体的に行動し、自ら課題を発見・解決する生徒の育成を目指す。 幸せな未来を創造するために、多様性を受容して他者と協働できる生徒の育成を目指す。 自らの将来像を明確に意識し、高い進路目標を目指して果敢に挑戦する生徒の育成を目指す。
教員	<ul style="list-style-type: none"> 探究心をもって研究と修養に励み、自己の資質・能力向上を目指して学び続ける教員を目指す。 教育DXによる、業務の効率化及び教科指導の資の向上を図ることができる教員を目指す。 生徒が希望する進路を実現できるように、キャリア教育を組織的・継続的に支援する教員を目指す。
学校	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人の人間力の育成と高い進路目標を達成する学校を目指す。 生徒の思考力・判断力・表現力を高める探究学習の実践と、主体的な進路選択及び将来設計を支援するキャリア教育の充実を目指す。 生徒の安心・安全を守るため、コンプライアンス、危機管理、いじめなどについての適切な対応の徹底を目指す。 保護者、同窓生、地域、関係機関、そして国内外の教育機関等との連携を強化し、よりよい教育環境の整備を目指す。

3 三つの方針 (スクール・ポリシー)

<p>入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神 (アントレプレナーシップ) をもつ生徒 ・健康管理、身だしなみの管理、時間管理などセルフマネジメントができ、多様性を受容し、他者と協働して課題解決に努める生徒 ・自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力 (エージェンシー) を高め、将来の目標を見据えて、失敗を恐れず挑戦し続ける生徒
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした質の高い学習指導及び評価 (考査・観点別評価) を実施し、確かな学力 (基礎的・基本的な「知識や技能」に加えて、「学ぶ意欲」や「思考力・判断力・表現力等」を含めた幅広い学力) を育成する。 ・主体的に学校行事、生徒会活動・ホームルーム活動、部活動等において企画・立案・実行する中で、「自主、協同、責任」の精神と感謝・報恩の精神を育成する。 ・キャリア教育、グローバル教育などを充実させるとともに、自己探究・地域探究・世界探究を通してグローバルリーダーを育成する。
<p>育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい未来社会を創造するために自ら課題を発見し、多様な他者と協働して解決できる力の育成 ・生涯を通じて自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく資質・能力の育成 ・未来社会を創造するために高い言語能力と異文化対応力、戦略的思考をもち、世界的視野で組織を牽引できるグローバルリーダーとして貢献できる力の育成

4 現状分析と課題 (数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業第一主義」を掲げて、1分1秒を大切にす60分授業を実施している。 ・令和7年12月実施の生徒を対象とした学校評価アンケートでは、授業や教員の対応に対する評価について、どの項目においても満足度が高いという結果が得られており、60分授業を有効活用した質の高く、内容の濃い授業を展開することができているといえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高く、内容の濃い授業を維持するために、教科内研修会や考査問題検討会、相互授業公開等の校内教員研修会を、計画的・継続的に実施する必要がある。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・難関国公立大学への進学を希望する生徒が多い。 ・主体的な進路選択及び将来設計を支援するための外部講師による進路講演会、オープンキャンパス、卒業生による職場ガイダンス(1年)、卒業生による学部学科ガイダンス(2年)、東大キャンパスツアー(1年)、東大研究室訪問(2年)などを、各学年で計画的に実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難関国公立大学の合格者数をさらに増加するために、校内外での教員研修を推奨するとともに、生徒が難関大研等を自発的に計画・参加できる環境を整備する必要がある。
生徒支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と連携して登下校指導及び交通指導を行ったり、自転車のヘルメット着用を促したりしているので、大きな事故はないが、登下校時の自転車の乗り方やバス乗車のマナーについては指導の機会が増えている。 ・生徒と教員の絆づくり及び居場所づくりを通じていじめの起きない雰囲気をつくりながら、アンケート等を通して早期発見に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全や安全なSNS利用について理解を深めることができるよう、ホームルームや授業、集会等を通じて規範意識の高揚を図るとともに、学校生活の在り方について生徒自身に考えさせ、自律的に学校生活をデザインしていけるよう、さらなる支援が求められる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の特別棟改修工事にあたり、交通動線や使える施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間力を高めるために、学校行事や部活動等

別紙様式 1 (高)

	<p>が制限された中でも、生徒が主体的に行動して文化祭をはじめとする学校行事や部活動等が積極的に行われている。</p>	<p>の中で、様々な活動と内省を通して他者への感謝を重ねることにより、謙虚な姿勢と感謝を意識しながら、よりよい人間関係を築いていくことが求められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての学年において内進生と外進生が合流する完成年度であるため、特別活動における中学と高校のさらなる連携が求められる。
<p>働き方改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・質が高く、内容の濃い授業を行うために教員が教材研究に費やす時間は長く、また、考査の回数も多いため作問や採点の負荷も大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育D Xにより、個別最適化された学びや場所を選ばない学習データに基づく授業等、業務の効率化を図り、勤務時間及び健康管理を意識した働き方を推進する必要がある。

5 中期的目標

- 1 主体的・対話的で深い学びを実現し、思考力・判断力・表現力を高めるための授業改善
- 2 グローバルリーダーを育成するための探究学習及び国際理解教育の充実
- 3 生徒一人一人の希望進路を実現するための組織的・系統的なキャリア教育の推進
- 4 自主的・自立的態度及び豊かな人間性を育成するための学校行事、部活動等の充実
- 5 保護者や地域の理解と信頼を深めるための教育活動の積極的な情報発信
- 6 教職員の資質・能力の向上実現に資する業務改善と職場環境づくりの促進

6 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 主体的・対話的で深い学びを実現し、思考力・判断力・表現力を高めるための授業改善	①難関国公立大学受験に対応できる質の高く、内容の濃い授業実践 ②生徒による授業満足度 3.5 以上
2 グローバルリーダーを育成するための探究学習及び国際理解教育の充実	③ドリームパス等の各種コンテストへの積極的参加 ④留学生の受入等、積極的な国際交流
3 生徒一人一人の希望進路を実現するための組織的・系統的なキャリア教育の推進	⑤OB・OGを活用したキャリア教育のための行事活動の充実 ⑥難関国公立大学の志願者数及び合格者数のさらなる増加
4 自主的・自立的態度及び豊かな人間性を育成するための学校行事、部活動等の充実	⑦生徒の学校行事、部活動等への主体的な参画 ⑧行事活動を通じた課題発見
5 保護者や地域の理解と信頼を深めるための教育活動の積極的な情報発信	⑨保護者や地域との連携・協働 ⑩教育活動の積極的な情報発信
6 教職員の資質・能力の向上実現に資する業務改善と職場環境づくりの促進	⑪セルフマネジメントとコンプライアンス遵守 ⑫教育DXによる業務の効率化及び適正化